

# まつくり院長通信

重心動揺計をご存知でしょうか？理学療法士があなたの重心をしらべ検査結果をもとに姿勢や歩行の改善を目指します！

## 今週の花・言・葉

🌸 鈴薔薇

愛

🌸 ピンクッション

どこでも成功を

🌸 刈萱 (カルカヤ)

生命力



## 松田院長からあなたへ 耳より情報！！

◆喫煙すると脳卒中になるリスクは、男性で 1.39 倍、女性で 1.65 倍  
—日本人 94,683 人を分析—

脳卒中、特に脳出血による死亡リスクは喫煙によって上がることが「脳卒中治療ガイドライン 2015」で記載されています。今回はその根拠のひとつとなる、論文を紹介します。

■喫煙習慣と脳卒中、心筋梗塞などの心血管系疾患による死亡との関連性を検証

今回の調査では、94,683 人の日本人を対象に、喫煙の程度を聴取し、その後の脳卒中、心筋梗塞などの冠動脈疾患、それらを含む心血管疾患による死亡リスクとの関連性を検証しました。

■喫煙は脳卒中による死亡リスクを増やす

調査の結果、以下のことを報告しました。喫煙している場合、喫煙したことがない人と比べると、男女とも脳卒中、心筋梗塞などの冠動脈心疾患による死亡リスクが高いという結果でした。また、喫煙者はそうでない人と比べて、脳卒中リスクは男性で 1.39 倍、冠動脈疾患で 2.51 倍、全心血管疾患で 1.60 倍でした。一方、女性におけるそれぞれのリスクは、1.65 倍、3.35 倍、2.06 倍であり、特に 40-64 歳の人でリスク増加量が大きい結果となりました。中でも、**くも膜下出血では男性では 3.37 倍、女性では 3.35 倍で有意にリスクが高い**ことが示されました。

★院長よりメッセージ

タバコの影響は大きいとは知っていましたが、特に女性のリスクがとても高いことには驚きました！愛煙家のみなさ～ん。今からでも間に合いますよ～♪